

\*下記の太字のところを一緒に声を合わせましょう。  
\*座席(ざせき)とマスクはご自由(じゆう)にどうぞ。

2025年 8月 3日 主日礼拝 (10:15)  
司式: 金刺長老 奏楽: 勝村

《神のみ前に近づく》

前 奏

序 詞 (ヴォタム)

わたしたちの助けは、天と地を造られた神からきます。

アーメン。

あいさつ

主イエス・キリストの恵みと、神の愛と、聖霊の交わりが、あなたがたとともにありますように。

そして、また、あなたとともにありますように。  
アーメン。

讃美歌 18-1節 (心を高くあげよ!)

罪の告白 (声を張り上げないで共に祈ります)

父なる神さま、8月の歩みを与えてください感謝します。猛暑の中、私たちを守ってください。主よ、平和を祈るこの日、私たち人類の犯した罪、犯している罪を告白します。私たちもまたその一人であることを深くざんげします。どうか、あなたの赦しと癒しが与えられ、平和の使者となれますように。特に、この世の為政者を戒め、良き導きを与えてください。あなたの救いと癒しの力を、この世界に示し、戦争を終わらせてください。

「神に逆らう者は自分の欲望を誇る。  
貪欲であり、主をたたえながら、悔っている。  
神に逆らう者は高慢で神を求めず、  
何事も神を無視してたらむ。」

\*しばらく黙祷の時をもちます。 (詩編10:3~4)

主よ、私たちの心と体を生き返らせ、喜びで満たしてください。御名によって祈ります。アーメン。

讃美歌 32 (キリエ) =座ったまま

赦しの確認と保証 (司式者のみ)

\*主の赦しと慰めの言葉をお聞きください。  
アーメン。

讃美歌 371 (このこどもたちが)

《神のみ言葉の宣教》

聖書

詩編 96編10~13節 (旧p934~935)

これは神の言葉です。

神に感謝します。

ルカによる福音書 6章37~38節  
(新p113~114)

これはキリストの福音です

主なるキリストを賛美します。

み言葉を求める祈り (司式者)

讃美歌 373 (戦い疲れた民に)

説教 『平和聖日・ルカ④』  
人を裁くな!

祝福の祈り

武田 真治 牧師

《サクラメントと神への応答》

讃美歌 453 (何ひとつ持たないで)

聖餐式 聖餐の意味/聖餐の祈り/陪餐/感謝の祈り

配餐: 保坂 相浦 飯田 茨木 各長老

讃美歌 81-1~2節 (主の食卓を囲み)

信仰告白 (ニケア信条=讃美歌 93-4-2)

平和の祈り (受付にあります。平和の挨拶に代えて、  
声を併せて共に祈りましょう)

献金 奉仕者: 高橋 高橋

とりなしの祈り (司式者)

主の祈り 93-5 =ともに祈りましょう

報告

讃美歌 28 (み栄えあれや)

祝祷 武田 真治 牧師

後奏 報告と退場

受付: 西尾 森本 礼拝: 保坂長老

◇本日の礼拝と集会

- ・本日礼拝は「平和聖日礼拝」として献げます。礼拝の中で「聖餐式」を持ち、「平和の祈り」(受付用意)を祈ります(通常の平和の挨拶に代えて)。礼拝後に「8月誕生者祝福」を祈ります。どうぞ。
- ・礼拝前に日曜学校の礼拝と分級、聖書輪読会と求道者会を持ちます。礼拝後、お茶の会と牧師と語る会を持ち、その後、讃美歌練習と長老会を持ちます。
- ・本日『オリブの葉-467号』発行しました。寄稿くださった方々と編集委員会のご奉仕に感謝します。

◇次週の礼拝と今後の予定、お知らせ

- ・次週礼拝前に日曜学校の礼拝と分級、聖書輪読会と求道者会を持ちます。礼拝後すぐ「平和祈念集会」を持ちます(担当は社会教育委員会)。ご出席ください。そのためお茶の会と牧師と語る会は休みます。その後、壮年会主催食事会があります。お申し込みは飯島さん迄、どうぞ(会費4000円)。
- ・8月8日~9日「埼玉全体修養会」、教会より3名が出席します。
- ・8月15日(金)「平和を求める8・15集会」於:大宮教会、午後1時30~3時半。「ウクライナからの避難者は今」横山由里亜氏。参加自由です。どうぞ。
- ・今週6日(水)発送奉仕を行います。ご助力ください。
- ・「ダビデ会例会」は17日(日)礼拝後に変更します。
- ・8月13日と14日の夜朝の祈祷会と「ハンナの会」と「ひつじ雲の会」はお休みにします。

◇上尾富士見幼稚園より

- ・夏休み中の預かり保育が守られますように、こどもたちと先生方のご健康をお祈りください。

◇個人消息

・

◇牧師予定 4日幼稚園研修会 5日地区四役会、問安 6日祈祷会 7日祈祷会 8~9日地区修養会  
<武田より>・小岩さん『ようやく元気になりました』との事です。星子さんは年齢の為、難しい状況もありましたが決断され成功されました。さすがです。